

# 国、北海道及び夕張市の三者協議について

平成25年8月8日、9日の2日間夕張市において、国、北海道及び夕張市の実務者レベルの三者協議が開催されました。

三者協議は、昨年に引き続き2回目の開催となります。

1日目は、本市の現状を国、北海道に理解してもらうため、CBM（炭層メタンガス）開発有力区域など市内各所の視察を行いました。終了後、市役所において、国、道、市議会及び市の4者面談を行い、その後協議を開会しました。冒頭の市長挨拶の後、昨年度登録した45項目の課題について現状報告を行いました。

2日目は、今年度新たに生じた課題や予算計上などの形で解決されたものを含めて再整理した70項目の課題について概要を説明し、その中でも夕張市が目指すコンパクトシティ構想を実現するために、特に優先して取り組むべきと考える18項目を重点課題として協議を行いました。その後、市長と国、北海道の担当者との懇談が行われました。

なお、この三者協議は、今後も継続して開催されることとなっております。

今回は、三者協議に登録した70項目に加え、重点的に協議を実施した18項目について協議の経過及び結果の概要をお知らせします。

【問合せ先】市財務課財政係 TEL 52-3122

## 70項目課題一覧

※ 網掛けは重点協議事項

(一般)

| No. | 区分 | 項目                             | No.      | 区分 | 項目                        |
|-----|----|--------------------------------|----------|----|---------------------------|
| 1   | 短  | 生活館等の維持管理                      | 40       | 中長 | 確定申告支援システムの更新             |
| 2   | 短  | 市立診療所の施設の老朽化について               | 41       | 中長 | 家屋評価図形計算システムの更新           |
| 3   | 短  | ゆうぱり小学校副読本の作成(部分改正)            | 42       | 中長 | 旧富野じん芥焼却場の解体              |
| 4   | 短  | 葬斎苑火葬炉整備                       | 43       | 中長 | 初ヶ台浴場の運営管理の問題について         |
| 5   | 短  | 汚泥再生処理センター(し尿処理場新施設)建設に係る財源確保  | 44       | 中長 | はしご付消防自動車の更新              |
| 6   | 短  | ゆうぱりテニスコート砂入れ替え                | 45       | 中長 | 小中学校パソコン整備                |
| 7   | 短  | 道営住宅取得及び道営住宅建設について             | 46       | 中長 | 戸籍事務の電算化導入                |
| 8   | 短  | し尿処理場閉鎖に伴う各処理槽清掃               | 47       | 中長 | PCB廃棄物の処理                 |
| 9   | 短  | し尿処理場閉鎖に伴う維持管理                 | 48       | 中長 | 北海道公立学校校務システムの導入について      |
| 10  | 短  | 学校統合に伴う児童・生徒の遠距離通学費            | 49       | 中長 | 北海道開発局の最終処分場管理業務受託        |
| 11  | 短  | 観光施設のあり方(指定管理施設・休廃止等施設)        | 50       | 中長 | 職員住宅の除却について               |
| 12  | 短  | 小学校におけるICT教育について               | 51       | 中長 | 公会計の整備推進について              |
| 13  | 短  | 小学校及び中学校用教科用図書採択に係る経費          | (法律事項)   |    |                           |
| 14  | 短  | 交通体系の確保                        | No.      | 区分 | 項目                        |
| 15  | 短  | 消防通信指令台整備                      | 52       | 短  | 消防救急無線デジタル化整備             |
| 16  | 短  | 救急救命士の養成について                   | 53       | 短  | 産業医及び衛生管理者の委嘱             |
| 17  | 短  | ゆうぱり小・夕張中の全教職員のパソコンの更新について     | 54       | 短  | 法改正によるシステムの改修(マイナンバー法の施行) |
| 18  | 短  | 進発の像修復                         | (歳入確保項目) |    |                           |
| 19  | 短  | 地域再生のための商工・観光振興事業について          | No.      | 区分 | 項目                        |
| 20  | 短  | 農業振興施策                         | 55       | 短  | ふるさと納税の啓発                 |
| 21  | 短  | 市有林の造林計画(歳出)                   | 56       | 短  | 市有林の造林計画(歳入)              |
| 22  | 短  | 平和運動公園管理(平和運動公園の芝張替)           | 57       | 短  | 市有財産の売却に係る歳入確保            |
| 23  | 短  | 滞納管理システムの改修について                | 58       | 中長 | CBM(炭層メタンガス)の有効活用         |
| 24  | 短  | 日吉2号井分岐点から老健施設間の埋設管のメンテナンスについて | 59       | 中長 | 鉱業権(石炭採掘権)の処分について         |
| 25  | 短  | 公園施設の補修                        | (前回解決済み) |    |                           |
| 26  | 短  | 消費生活相談業務                       | No.      | 区分 | 項目                        |
| 27  | 短  | 共同浴場券売機の更新                     | 60       | 短  | 橋梁の点検・補修・架替               |
| 28  | 短  | 情報化推進(ホームページのリニューアル)           | 61       | 短  | 夕張市耐震改修計画に基づく耐震改修等について    |
| 29  | 短  | 水土里情報システムの更新                   | 62       | 短  | 行政財産の計画修繕                 |
| 30  | 短  | じん芥収集車両の購入                     | 63       | 短  | 不用公共施設除却(市有財産の解体及び管理について) |
| 31  | 短  | 小学校・中学校 就学援助(補助)費の拡充           | 64       | 短  | 行政財産の計画修繕(文化スポーツセンター)     |
| 32  | 短  | ズリ山管理                          | (個別協議事項) |    |                           |
| 33  | 中長 | 市営住宅再編事業(Ⅱ計画)                  | No.      | 区分 | 項目                        |
| 34  | 中長 | 市営住宅再編事業(Ⅲ計画)                  | 65       | 短  | 定年退職者の再任用                 |
| 35  | 中長 | 清陵浴場ボイラーの更新                    | 66       | 短  | 行政執行体制の確保(派遣職員)           |
| 36  | 中長 | 市立診療所等改築事業                     | 67       | 中長 | 交際費について                   |
| 37  | 中長 | 一般廃棄物最終処分場建設                   | 68       | 中長 | 議会活動経費について                |
| 38  | 中長 | 市民のニーズに応じた多様な情報環境の整備           | 69       | 中長 | 消防職員数                     |
| 39  | 中長 | 子育て環境の充実                       | 70       | 中長 | 職員給与の改善                   |

「国、北海道及び夕張市の三者協議」における18項目の協議経過及び結果の概要

(一般)

| No. | 区分 | 項目                   | 担当課      | 事業概要  | 課題に対する主な意見  |   | 結果 |    | 協議結果の概要  |
|-----|----|----------------------|----------|---|---|---|----|----|--|
|     |    |                      |          |   | 国(総務省)  | 北海道   | 解決 | 継続 |  |
| 1   | 短  | 生活館等の維持管理            | 市民課      | 施設の老朽化、管理体制(町内会)の高齢化、組織体制の縮小化による今後の施設運営・維持管理について検討。   | ・ 地域コミュニティの中核的な施設であることから、計画変更に向けて具体的な議論を進めていく。  | ・ コミュニティ活動の拠点として施設存続に必要な最低限の助成の必要性は認められる。<br>・ 住民の意向調査や施設毎の収支予測を行い、集約化も視野に中長期的なあり方を検討した上で、施設に応じた当面の助成を検討すべき。                      | ○  |    | ・ 施設存続のための最低限の助成の必要性は認められるため、実施の方向で検討。   |
| 2   | 短  | 市立診療所の施設の老朽化         | 保健福祉課    | 市立診療所施設の老朽化に伴う計画修繕の財源確保。(木製電柱・ボイラー配管・アスファルト陥没・非常用蓄電池)                                       | ・ 老朽化し緊急性の高いものから順次、修繕について具体的に議論していく。  | ・ 修繕費用については、指定管理者と充分協議を行い市の負担割合を決定されたい。<br>・ 市立診療所の移転策案に向けて、「地域医療対策協議会」における議論を早期に取りまとめる必要がある。                                     | ○  |    | ・ 緊急性の高い事業については、短期課題に係るものとして実施の方向で検討。<br>・ 市立診療所の移転策案について、修繕による対応が長期化することのないよう留意。    |
| 3   | 短  | ゆうばり小学校副読本の作成(部分改正)  | 教育課      | 小学校3・4年生の社会科で使用する副読本「ゆうばり」の改訂費用(印刷・製本費用)の財源確保。  | ・ 社会科の授業として定着しており、重要な取り組みであることから実施の方向で検討する。   | ・ 夕張市の財政再生やコンパクトシティに向けた取り組みなどを含めた内容に改訂することにより、地域の将来を担う人材育成の観点からも、副読本改定の意義が認められる。  | ○  |    | ・ 子育て施策の一環として必要性が認められるため、実施の方向で検討。   |
| 4   | 短  | 道営住宅取得及び道営住宅建設       | 建設課      | 市営住宅の再編に伴う道営住宅の取得経費の確保及び道による円滑な建設の実施(市の道営住宅買取戸数の約60%を道が建設)の推進。<br>【関連】「市営住宅再編事業」            | ・ 道担当部局と十分相談の上進めたい。   | ・ 道建設部住宅局住宅課と、種々連絡を取り合い事業を進められたい。<br>・ 公営住宅事業債は公営住宅等の建設、買い取りまたは改善のほか、用地の取得造成に活用できるので、事業の財源として検討していただきたい。                          | ○  |    | ・ 道の支援策として、市と道が連携し、引き続き事業を進める。   |
| 5   | 短  | 学校統合に伴う児童・生徒の遠距離通学費  | 教育課      | へき地児童生徒援助費等補助金(文科省・1/2補助)が、中学校(H26)・小学校(H27)で打ち切りとなることに対する補助金相当分の財源確保。                      | ・ 補助制度の動向を見据えながら、引き続き検討する。  | ・ 道としても、本補助金の補助率の高上げと補助対象期間の延長を、国に要望していく。   | ○  |    | ・ 補助終了による財源不足の対応策として、へき地児童生徒援助費等補助金の高上げと対象期間の延長について、引き続き国に要望。                        |
| 6   | 短  | 小学校におけるICT教育         | 教育課      | ゆうばり小学校におけるICTを活用した教育環境の整備に向けた検討。   | ・ 具体的手法や効果を含めて、引き続き検討。  | ・ 夕張市における総合的な子育て政策のあり方を検討する中で、総合的に判断すべき。  | ○  |    | ・ 夕張市における総合的な子育て政策のあり方を検討する中で、ICT教育の導入について、引き続き検討。                                   |
| 7   | 短  | 小学校及び中学校教科用図書採択に係る経費 | 教育課      | これまで市単独で行ってきた小・中学校用教科用図書の採択業務の対応が困難となったため、採択地区協議会への加入手続及び協議会負担金の財源確保。                       | ・ 必要な事業であり 管内の採択地区加盟の方向で検討。   | ・ 他の採択地区に加盟せざるを得ないことから、負担金に係る再生計画変更はやむを得ない。   | ○  |    | ・ 子育て施策の一環として必要性が認められるため、実施の方向で検討。   |
| 8   | 短  | 交通体系の確保              | まちづくり企画室 | 公共交通機関の持続可能な維持・確保と公共交通利用者の利便性の確保に配慮した交通体系の構築。   | ・ 高齢化が進む市の現状を踏まえ、交通体系のあり方の検討は重要。<br>・ 国の補助制度を効果的に活用しながら、「夕張市地域公共交通協議会」において引き続き検討を実施していただきたい。                      | ・ 「夕張市地域公共交通協議会」における各種調査結果を基に、市民をはじめ交通事業者や関係機関と充分協議を行い、進められたい。  | ○  |    | ・ 「夕張市地域公共交通協議会」を中心として引き続き事業を進める方向で検討。<br>・ 各種調査等をもとに具体的な事業内容について検討を行い、別途個別事項について協議。 |
| 9   | 短  | 市有林の造林計画(歳出)         | 産業課      | 高齢級のカラマツの間伐が補助対象となったことに伴い、今後の造林事業費の積算を含め、「夕張市造林15年計画」の策定に向けた調査・検討の実施。<br>【関連】「市有林の造林計画(歳入)」 | ・ 復興関連予算を見込んだ財源スキームや長期的な事業全体としての確実性について十分検討する必要がある。   | ・ 空知総合振興局林務課及び森林室普及課と連絡を取り合って計画策定を進めていただきたい。<br>・ ただし、立木売り払いによる歳入確保の確実性や、復興関連予算を見込んだ財源スキームなど、不確定要素について引き続き検討する必要がある。              | ○  |    | ・ 地域資源を活用した歳入確保対策として、造林計画の策定については進める方向で検討。<br>・ 事業の実施にあたっては、収入の確実性や財源スキームについて引き続き検討。 |
| 10  | 短  | ズリ山管理                | まちづくり企画室 | 石炭採掘の際に発生するズリが堆積するズリ山について、大雨や雪解け水による崩落の危険性があるため、安全性の確保などの管理のあり方について検討。                      | ・ 災害の危険性があり緊急性の高い事業は道と連携して対応されたい。<br>・ ズリの売却については歳入が見込めるものであり、再生計画の遂行に資することから、引き続き検討していただきたい。                     | ・ 災害復旧事業については、道庁内部の連携を密にししながら情報収集や調整に努め、支援していきたい。   | ○  |    | ・ 災害復旧など緊急性の高い事業については、実施の方向で検討。<br>・ ズリの売却の可能性について引き続き検討。                            |
| 11  | 中長 | 市営住宅再編事業(Ⅱ計画)        | 建設課      | 「夕張市市営住宅等長寿命化計画」に基づき現在進められている市営住宅再編事業(Ⅰ計画)の継続実施。  | ・ コンパクトシティ構想の実現のためには不可欠な事業である。財源の確保をはじめ財政再生計画への影響も検討しつつ、長期的な視点をもって引き続き検討が必要。                                      | ・ コンパクトシティは、現在のⅠ期では達成しないので、Ⅱ期、Ⅲ期を進めていくことも重要な検討課題。<br>・ この事業を含め懸案事項の実施による一般財源の確保、起債の発行状況等、将来にわたる財政再生計画に与える影響を検討する必要がある。            | ○  |    | ・ 平成26年度を目処に、Ⅱ期計画実施に伴う財源の確保や財政指標への影響を検証した上で、事業規模等について検討。                             |
| 12  | 中長 | 市営住宅再編事業(Ⅲ計画)        | 建設課      | 「夕張市市営住宅等長寿命化計画」に基づき現在進められている市営住宅再編事業(Ⅰ計画)の継続実施。  | ・ 市においては、平成26年度を目処に早めのスケジュール感で協議いただけるよう配慮願いたい。  |   | ○  |    |  |
| 13  | 中長 | 市立診療所等改築事業           | 保健福祉課    | 医療保健対策協議会において市立診療所のあり方、改築の進め方等に関する検討。   | ・ 市立診療所の移転策案について、「医療保健対策協議会」での議論を進めていただきたい。   | ・ 市立診療所の改築や地域医療体制は、夕張市の地域再生に向けて重要な課題であると考えており、早期に協議会の結論が取りまとめられるよう、市と連携を密にし、必要な助言を行う。   | ○  |    | ・ 「夕張市医療保健対策協議会」における議論の進展を踏まえて、引き続き検討。   |
| 14  | 中長 | 子育て環境の充実             | まちづくり企画室 | 育児・子育て環境の充実について、施設面、学力面などから検討を行い、子育て世代が安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりについて検討。                     | ・ 子どもを持つ人が安心して生活できる環境づくりが必要であり、引き続き検討・協議を進めていく。<br>・ 社会保障と税の一体改革により、今後の子育て政策が大きく変わるため、新しい枠組みの中での対応を十分に検討していただきたい。 | ・ 子どもの成育や教育環境への配慮は再生計画でも明記されているところであり、道としても定住対策や地域の人材育成の観点からその必要性を認識している。<br>・ 子育て環境についてはソフト・ハードを含めた総合的な議論に合わせ、道としての支援のあり方を検討したい。 | ○  |    | ・ 定住対策の一環として、事業を進める方向で検討。<br>・ 父母・教員等による検討会の議論なども踏まえて、総合的な検討を行った上で、別途具体的な事業内容について協議。 |

(歳入確保項目)

| No. | 区分 | 項目                | 担当課      | 事業概要  | 課題に対する主な意見  |  | 結果 |    | 協議結果の概要  |
|-----|----|-------------------|----------|---|---|--|----|----|--|
|     |    |                   |          |   | 国(総務省)  | 北海道  | 解決 | 継続 |  |
| 15  | 短  | ふるさと納税の啓発         | まちづくり企画室 | 年々減少傾向にある寄付金を確保するため、「ふるさと納税」について市民をはじめ幅広い層への積極的な啓発活動を実施。                                | ・ 夕張市は知名度が高いので、手法を工夫し、民間とも連携しながら、積極的に取り組んでいただきたい。                         | ・ 歳入確保策としての寄付金の普及啓発の必要性は理解できるので、早期に取り組むべき。   | ○  |    | ・ 歳入確保対策として必要性が認められるため、実施する方向で検討。  |
| 16  | 短  | 市有林の造林計画(歳入)      | 産業課      | 高齢級のカラマツの間伐が補助対象となったことに伴い、今後の売却計画を含め、「夕張市造林15年計画」の策定に向けた調査・検討の実施。<br>【関連】「市有林の造林計画(歳出)」 | ・ 復興関連予算を見込んだ財源スキームや長期的な事業全体としての確実性について十分検討する必要がある。                       | ・ 空知総合振興局林務課及び森林室普及課と連絡を取り合って計画策定を進めていただきたい。<br>・ ただし、立木売り払いによる歳入確保の確実性や、復興関連予算を見込んだ財源スキームなど、不確定要素について引き続き検討する必要がある。 | ○  |    | ・ 地域資源を活用した歳入確保対策として、造林計画の策定については進める方向で検討。<br>・ 事業の実施にあたっては、収入の確実性や財源スキームについて引き続き検討。 |
| 17  | 中長 | CBM(炭層メタンガス)の有効活用 | まちづくり企画室 | 新たなエネルギーとして期待されるCBM(炭層メタンガス)の事業化及びエネルギーの地産地消モデルのPRの推進。                                  | ・ 地域資源の開発により、地域が活性化することが重要であり、コンパクトシティ構想に基づきまちづくりに寄与するものとするので、引き続き助言などに努め | ・ 引き続き「石炭資源有効活用研究会」や「北海道石炭対策連絡会議」などにおいて、情報提供や国への要望を行う。   | ○  |    | ・ 地域資源を活用した歳入確保対策として、事業を進める方向で検討。  |

(個別協議事項)

| No. | 区分 | 項目              | 担当課 | 事業概要  | 課題に対する主な意見  |   | 結果 |    | 協議結果の概要   |
|-----|----|-----------------|-----|---|---|---|----|----|---|
|     |    |                 |     |   | 国(総務省)  | 北海道   | 解決 | 継続 |   |
| 18  | 中長 | 行政執行体制の確保(派遣職員) | 総務課 | 必要な行政執行体制の確保。(派遣期間終了を視野に入れた計画的な職員採用、実態に見合った職員数の再生計画への反映、人件費の増加分の財源確保) | ・ 組織体制の確保と財政再生計画の達成とのバランスを鑑みながら、引き続き検討する必要がある。<br>・ 道及び市長会等へ職員派遣の要請を行った上で、人材育成も含め考えていく。 | ・ コンパクトシティへの取組など、新たな地域再生に向けた課題への対応が求められている中で、分野別に必要な職員数の精査や人材育成、資格職員の養成などにより将来、市自らが必要な行政サービスを提供できる体制にしていかなければならない。<br>・ 道としては、夕張市の職員体制や、地域の再生のために必要な事業の実施状況などをお聞きし、来年度以降の道職員の派遣について協議していきたい。<br>・ また、行政執行体制の更なる効率化のため、業務ノウハウの蓄積やマニュアル作成などの支援に向けた方策を検討したい。 | ○  |    | ・ 引き続き市及び道から市長会等に要望を行い、市長会等からの派遣の見通しも見ながら、道からの派遣や新規採用を検討。 |

※ 結果欄については、次により区分しています。  
 ・解決 ~ 財政再生計画の変更へ向けて作業を行う課題  
 ・継続 ~ 共通認識を持って、解決方法を継続して協議していく課題